

# 会 議 録

会議名	第13回まちづくり委員会		
開催日時	平成21年3月6日(金) 午後7時00分～9時00分		
場 所	消防署小会議室		
出席者 (敬称略)	(委員) 垣内勝司、根橋久子、牛丸喜美子、三堀善業、原美子、小澤一智、山寺恭子、中谷一美、小林代治、遠藤清文、倉田英勇 (町) 宮原(修)、宮原(利)、翠川	出席人数	
		委 員	11人
欠席者 (敬称略)	(委員) 熊谷久司、赤羽武栄、	町	3人
		計	14人
会議次第	1. 開 会 2. 委員長あいさつ 3. 配布資料の確認 4. 協議事項 (1) 手引き書について 5. その他 6. 閉会		
資 料	(事前配布) ・手引き書案 (当日配布資料) ・手引き書案		
会議結果	○手引き書作成の検討をしました。  ○次回委員会 平成21年3月26日(木) 午後7時00分～		
発言者	発言の内容		
副委員長	開会		
委員長	<p>新聞に2009年度の町の予算が74億700万円であると出ていました。9つの視点があるという事で、最後の9番目に協働のまちづくりの推進と課題が挙げられていました。町の予算の中にも、重点項目として協働のまちづくりを進めていくという町長の考えがみてとれました。まちづくり委員会も回数を重ね、議論してきましたが、各市町村でも苦労している事は事実であるようで、駒ヶ根市の協働のまちづくり支援会議でも提言されている事があります。その項目は「市の魅力を紹介する市民が少ない」という事で、満足度が低いという現れだと思えます。辰野町においてもいえる事であると思えます。前向きに良いところを見つけていくという姿勢を手引き書に取り入れ、町民に理解していただければと思えます。</p>		
	協議事項		
委員長	それではパンフレットの③④の部分について協議を進めていきます。		
委員長	私は、効果についてピックアップしたいと考えています。③で具体例を示し、④では効果や進め方について載せたいと考えています。スペース的に見て、③と④を変更するのもいいとは思いますが。		

A委員	私は③に協働を進めるための事例を載せて、④に実際に行われている協働活動事例を載せればよいと思います。進めるための事例としては、例えばまちづくり委員会のような委員会を載せて、コメントとして「協働のまちづくりを進めるための協議をしています」というように付け加えれば分かりやすくなると思います。
委員長	進めるための事例を載せるとしても、難しく捉えてしまっは困ると思います。
A委員	指針は文章なので、具体例があれば分かりやすいと思います。
B委員	町民に、表紙から順に見てもらう時に文字が多いと見てもらえるかなあと不安に思いました。パンフレット自体に惹きつけがないように感じてしまいました。今日は皆さんの意見を聞きながら、何が足りないのかつかみたいと思います。
委員長	確かに字数が多いと敬遠されてしまう恐れがあると思います。
C委員	私も今回提案を出しましたが、何となくストーリー性がないように感じています。文章以外で進め方などを表せる方法があればいいなと思っています。③と④に何を載せるかを皆さんで考えてから構成すれば早いと思います。
D委員	前回の委員会は欠席し、新町区の町政懇談会の方に出席しました。非常に期待をして参加しましたが、これまでの町政の歩みだけで終わってしまった。このレベルで各区の町政懇談会をやっていることに本当に協働のまちづくりを進める気があるのかという印象を強く受けた。 その視点で見ると、③の内容はE委員さんの案が非常に良いと思う。この内容でイラスト等を工夫しながらまとめていけたらいいなと思いました。
A委員	今の意見を聞いて、確かに具体的に何をしているかという内容を載せるのもいいかなと思いました。どのような形でそれを載せれば一番いいのか考えています。
委員長	すでにある程度詰め段階に来ているので、一から協議し直す時間はないと思いますので、出していただいた資料から方向性を決めていきたい。山寺委員さんはいかがですか。
E委員	既に今までの議論の中で、私の提案とは違う方向に進んでいるので、改めてこの具体的な説明をしてもと思います。
F委員	自分が今までしてきた活動が実は協働だったんだなと気づかされる事が多かったので、分かりやすいものを載せていくのが住民にとっては良いと感じています。
G委員	事例を載せる事には賛成です。しかし、あまり多すぎるとかえって細かくなりすぎて分かりにくくなるのでは。
副委員長	前回の会議で④には具体例を載せるということで③には文章をというようになったかと思いますがどうでしたでしょうか。③と④も具体的なものを載せると混同してしまうという事ではなかったでしょうか。

B委員	全体の方向性がきちんと決まっていなようなところも問題であります。
A委員	事例を載せるのであれば、④のA3の面を使った方がより多く説明できるので良いと思います。
B委員	委員長の手引き書案が分かりやすく良いと思います。④を手直しして③にしたらどうでしょうか。
委員長	協働のまちづくりの基本原則については載せた方が良いかどうか、いかがでしょう。
E委員	載せた方が良いと思います。細かく書くと難しいので、簡略に書いて載せれば良いと思います。
副委員長	指針が元なので、私も乗せた方が良いと思いますが、載せるには説明が必要になってくるとは思います。
A委員	もう少し簡単な言葉なら良いと思いますが。
C委員	原則はどうしても入れておかなければと思い、提案には載せました。
委員長	今回はスペース的な問題もあり、載せる必要がありますでしょうか。
D委員	入れなくて良いのではないかと。入れてしまうと難しくなり、簡略化しても誤解を招く恐れがある。
委員長	まずは手に取りやすいという事を求めて、詳しくは指針をという形でまとめてはいかがでしょうか。
一同	賛成
D委員	協働の形態と役割を分けて③と④にすればまとまるのでは。
委員長	私の提案は「協働ってなに」→こんな協働があります「具体例」→「効果の事例」→「感じた事があれば、協働のまちづくりに参加してみませんか」という流れがよいかなあと、作ってみました。
D委員	協働の役割はどちらかというと、進め方に近いので3ページ目にして、スペース的にも4ページには事例を掲載すれば全体的にまとまるのでは。
D委員	3ページの部分に行政の役割も追加した方が良いと思います。
委員長	そうですね。確かに行政の役割は入れるべきだと思います。
副委員長	今まとまった方向でよいと思いますが③と④が同じような表現の方法にならないように考えなければならぬと思います。
垣内委員長	ページごとで見れば良いが、全体の流れで見ると、タイトルなど変更が必要になってくるとは思います。どのようにしたら良いでしょうか。

委員長	それでは③は「協働の手がかり」という事でいかがでしょうか。
事務局	このパンフレットは、協働という言葉になじみのないより多くの人に見てもらいたいということで作成しているので、身近なところからたくさんの方が望めるといった協働の必要性の部分のをせてはどうでしょうか。 それぞれの役割を手がかりとして載せても、初めての方には分かりづらいのではないのでしょうか。手がかりという部分まで載せるのであれば、パンフレットと言うよりも手引き書やマニュアルというものになってしまい、目的であるだけにでも手に取りやすく、広く周知したいという所から離れてしまうのでは。
D委員	なぜ必要かという部分はもう卒業してはどうか。そうしないと進まないように思いますが。
事務局	事務局としては、広報が目的であるのならば、イメージがしやすい物にした方が効果的だと思うのですが。身近でイメージしやすい物を考えて、イラストと併せて掲載すれば分かりやすいと思います。
B委員	それでは、委員長案を基本に手直しをしていくという方向でどうでしょうか。
委員長	ではどの部分を手直ししていきましょうか。
E委員	協働の基本原則は重要な部分なので、③に載せる事はできないでしょうか。
委員長	原則は重要な部分ではあるが、堅くなってしまう、多くの方に読んでもらいたいという目的なので、あえて載せない方が良いのではないのでしょうか。
E委員	③にまちづくり委員会のような協働のまちづくりを考えているような活動を載せたらどうでしょうか。
A委員	協働を進めるための活動ということですね。
委員長	まちづくり委員会も協働の第1歩であるわけで、あえてこれらの活動をまとめて載せる必要があるでしょうか。区分けも難しいと思いますが。 例えば、出前講座に参加している人も協働に参加しているという事になると思うのでここではあえて分ける必要はないと思います。
B委員	まず、ここまで出てきた物をまとめて、まとまったところで精査してはどうでしょうか。
委員長	先ほどからの意見を聞くと、委員長案の④を手直しして③とし、行政の部分を入れる。「協働にはいろいろな進め方があります」という事でいかがでしょうか。
一同	賛成

委員長	効果という部分はよろしいでしょうか。
B委員	あえて効果を強調せずにいろいろな進め方があるという程度のほうが手に取りやすくなるのではないのでしょうか。
委員長	そうですね。それでは③は「協働にはいろいろな進め方があります」ということできましょう。
委員長	④については、指針で使用した写真は事務局の方で用意できますか。
事務局	用意します。その他多くの事例が候補に挙がっていますが、実際に参加している皆様にご協力をいただかないと集められないと思いますのでよろしくお願いします。
委員長	実際に参加している委員の皆様や関係者の方は写真の提供をお願いします。なるべく人物の特定ができないような写真の方が良いと思います。
委員長	<p>それではまとめます。</p> <p>③は・委員長案の④を基に手直しをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政の部分を入れる。</li> <li>・タイトル「協働にはいろいろな進め方があります」</li> </ul> <p>④は・タイトル「始まっています。協働のまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タイトルを辰野町の形の中に入れる。</li> <li>・支え合いマップづくりやふれあい広場、赤羽地区の公開講座の写真を入れる。</li> </ul> <p>という事で次回へつなげます。</p>
委員長	今回は、3月26日（木）午後7時からお願いします。
副委員長	閉会